

義務教育学校設置だより vol.4

視察を行いました

桑折町義務教育学校基本構想等検討委員会では、4月21日（火）に第2回会議を開催し、宮城県加美郡色麻町立色麻学園の視察を行いました。

色麻町では、町内の小学校2校と中学校1校を統合し、平成26年度に小中一貫校を設置しました。

小中一貫校を開校して9年目となる令和4年度において、さらなる小中一貫教育の推進には、『義務教育学校に移行した方がメリットが大きい』と判断し、開校時には制度化されていなかった義務教育学校へ令和5年度に移行しました。

検討委員会では、小中一貫校から義務教育学校へ移行した理由や経過、小中一貫教育の推進状況について学びました。



■色麻町の概要（令和8年3月31日現在）

人口：5,951人

世帯数：2,093世帯

特徴：総面積は109.23km²で、町の西部には奥羽山系に属する秀峰船形山などが山岳地帯を形成し、四季折々の美しい表情が特徴です。



■色麻学園の概要（令和8年4月1日現在）

学校種：義務教育学校

児童生徒数：402人

学級数：23学級

教職員数：40人（前期21人、後期19人）

開校時期：令和5年4月

学年の区切り：4-3-2制

前期課程 262人	
1年生	40人2学級
2年生	35人2学級
3年生	43人2学級
4年生	38人2学級
5年生	52人2学級
6年生	49人2学級
特別支援	5人2学級

後期課程 140人	
7年生	44人2学級
8年生	39人2学級
9年生	52人2学級
特別支援	5人3学級

学年の区切りとは

6-3制（現在の小学校と中学校の区切り）が導入された昭和20年代前半と比較すると、平成25年の児童生徒の身長や体重の伸びが最も大きい時期が当時よりも2年程度早まっているほか、思春期の到来時期も早まっているという指摘もあり、小・中学校の区切りに捉われない小中一貫教育推進の重要性が高まっています。

学年の区切りとは、児童生徒の心身の成長に応じて学年段階ごとに区切りをつくり、それぞれの段階に合った目標、学習指導や生徒指導などの重点事項を決め、教育活動をしていくものです。

なお、学習内容は学習指導要領に基づき、小学校6年間・中学校3年間という義務教育9年間でそれぞれの学年に応じた学習を行います。

【4-3-2制での運用例】

○前期（1～4年生）：学校生活のリズムや基礎学力の定着

○中期（5～7年生）：教科担任制や小中教員の相互乗り入れによる円滑な進級サポート

○後期（8～9年制）：進路や将来を考える力を重点的に育成

■視察の様子



▲後期課程校舎



▲前期課程校舎



▲中講堂

視察のポイント

■推進している取組や義務教育学校のメリット

- ・教職員、児童生徒、保護者、地域の方が「一体となって学校づくりを行える」ことから、これまでの小中一貫教育の良さを生かしつつ、地域が誇る魅力ある義務教育学校を目指している。
- ・宮城県が進める志教育の一環で、『色麻学』として地域学習を進めている。
- ・入学式では9年生が新入生と手をつないで入場している。保護者からは「9年間の成長のイメージが湧いた」と好評であった。
- ・職員室が1つなので、室内で小中の教員が気軽に意見交換ができる。
- ・兼務辞令などの手続きなしで乗り入れ授業が可能になる。
- ・小中の系統性を意識して学習指導を行うことができる。
- ・子どもの「発育」「発達」を間近で感じることができる。
- ・教職員で開催する検討会を「小中連携」の視点で充実させることができる。
- ・小中それぞれの文化の良さを取り入れた教育活動ができる。
 - 丁寧な板書、細やかな学習指導（小学校）
 - 集団の統率、生徒指導のノウハウ、実行委員会の活動（中学校）
- ・教科担任制、乗り入れ授業による専門的指導。
- ・兄弟姉妹を同じ学校に通わせられる安心感がある。
- ・保護者の事務手続きが少なくなる（小中進学時の手続きがなくなる）

質疑応答

Q 色麻学園では、6年生から7年生に進級する際、小学校の卒業式や中学校の入学式に替わるような行事を開催していますか。

A 2年くらい前までは、卒業式のような要素がある『修了式』というかたちで開催していましたが、行事等精査する中で現在は開催していません。

Q 中1ギャップの解消に向けた取組はしていますか。

A 前期課程で子どもを見ていた先生が、休み時間に後期課程棟に足を運んで積極的に声掛けするといった取組をしています。

Q 通学鞆はどう運用していますか。

A 前期課程ではランドセルを使用し、後期課程から指定の通学鞆を使用しています。

Q 校歌や校章はどのようにしましたか。

A 現在、色麻学園には統一された校歌・校章はありません。（前期と後期で分かれています）
校歌は、元色麻中学校の校歌を『色麻中学校』→『色麻学園』にアレンジするなどして色麻学園としての校歌にしようと考えています。

また、校章については、卒業生から募集した校章のデザイン案があるので、プロのデザイナーに依頼しブラッシュアップしたものを使用する考えです。